

【2013年 秋号 (第4号)】



今回は、お城ファンなら一度は訪れたい国宝松本城です。

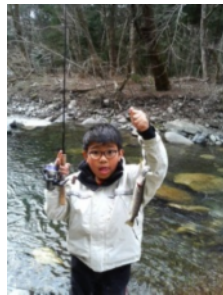
写真で想像していた以上に、美しいお城で、背景の雪の北アルプスと重ねて、素晴らしいの一言です。

五層の現存天守閣としては日本最古で、綺麗な松本の街並みと合わせ、もう一度訪れたいお城となりました。

理事長 針田勉

バトンタッチ コーナー

テラダ鋼業(株) 寺田信弘



魚釣り 『fishing』

私は幼少の頃より、父に連れられて魚釣りに行っておりました。私にとって釣りとは、ある種のギャンブルみたいなもので、魚との勝負を楽しんでおります。

一言に釣りと言っても、池や湖で釣るヘラ釣り・バス釣り、川で釣るトラウト・アユ釣り、海での磯・波止場・船・投げ釣りなどが有り、今まで色々な釣りをしてきましたが、その中でも私は、食べたい魚を求めて、海へと船釣りをおもにして釣行しておりますが、しかしながら、なかなか狙った魚は釣れません。家内には「買った方が安いんじゃない」と言われながら… でも今では、魚との駆け引きが楽しくなり、海の中を色々想像し、仕掛を試行錯誤しながら魚とのやり取りしております。時には、狙った魚が釣れる事も有り、その時は勝利感に満ち溢れて何とも言えない気分になり、その後はこの魚をどの様にして食べようか？刺身・焼き物・鍋・煮つけ（煮つけは家内にもしてもらいますが）どの様にさばこうか？など考え楽しい限りです。しかし、全く何も釣れない時もありますその時は、敗北を感じ「今日の潮流れは悪かった」と自分で自分を慰めて肩を落として帰ります。



そうしながら、釣りをしている時間は、唯一の自分の時間で、仕事の事や家庭の事など色々考える時間であり、時には何も考えずに「ボーッと」しながら、自分自身をリフレッシュする機会としております。今までは息子と二人でよく釣行しましたが、息子も高校2年生と成りましたので、なかなか一緒に釣行する機会が無くなり、親として寂しい限りです。

そこで、みなさん釣りに興味のある方は、是非お声掛け下さい！ 共に釣糸を垂らし「ボーッと」しながら魚釣りを楽しんでみませんか？



次回はフジテツの下田さん宜しくお願いします!!

教育認定事業委員会より

委員長 藤田英輝

天高く馬肥ゆる秋、みなさんいかがお過ごしでしょうか？仕事一杯で、もうパニックだよ～という方も多々いらっしゃると思いますが、秋は読書の季節です。秋の夜長、たまには思索にふけったり、専門的な知識を深めたりするのもいいのではないのでしょうか？そこで書籍の紹介です。

①



① 『建設業者』 (株)エクснаレッジ

建設現場の各職方 37 人が語る仕事論です。一人目がいきなり鉄骨鳶のおやじ。二人目はクレーンオペ。三人目が我々が鉄骨工。その次は非破壊検査技術者。となぜか我々の業界寄りの編集になっているのが笑えます。読んでみると、我が意を得たりとうなずかされるどころが多々あり。俺の言いたいことは結局そういうことだ！という本です。

②



② 『上級技術者のための建築鉄骨外観検査の手引き Part. II』 (株)鋼構造出版

難しいことも色々書いていますが、写真が豊富で分かりやすい・読み易い本です。写真を見ただけで、加工工程において何に気をつけなければいけないかというのが理解できます。この本を参考にして、自社の不具合写真集を作ったりするのもいいのではないのでしょうか？ぜひ一読を！

委員会ニュース 共済・経営近代化委員会

ver. 4

委員長 寺田信弘

第1回委員会

開催日時：2013年7月16日 19:00～

会場：しきしき(新大宮)にて開催

出席者：上柿. 中原. 寺田. 平野. 福本

今回の委員会は、経営近代化のセミナー及び賛助会員の今後の対応を議題とした。セミナーとして「社会保障・税一体改革関連法」を 昨年8月成立したことにより、消費税増税法案が10月に制定されるにあたりその要項を知る上での勉強会を執り行う方向と成った。そして、同日に鉄構組合 組合員と賛助会員の双方の意見を交換する意見交換会を執り行う方向で委員会を終了した。

第2回委員会

開催日時：2013年8月22日 17:10～

会場：鉄構組合会議室にて開催

出席者：上柿. 中原. 寺田. 平野. 福本. 中島

前回の委員会に引き続き消費税増税の勉強会及び賛助会員との意見交換会について、それぞれの内容を確認、講師を奈良県中央会へ派遣要請しセミナー時間を2時間程度とし質疑応答等などを含めた開催時間の調整をした。意見交換会は事前アンケートを取り、簡単なディスカッション形式で双方の意見を議論し、その後は、講師を交えての懇親会を開催する事とした。

委員会事業

経営近代化のセミナー、消費税率引き上げに伴う勉強会『消費税増税対策セミナー』

開催日時：2013年10月11日(金) 16:00より

開催会場：花惣 八木店 橿原市新賀町 199-1

TEL. 0742-24-3087

次回開催 第3回委員会

開催予定日：2013年11月8日(金)

開催時間・会場：後日連絡いたします。

消費税増税対策セミナー及び、次回委員会に
皆様のご参加お待ちしております!!

青年部コーナー

青年部会長 藤井雅啓

8月24日(土)、ポリテクセンター奈良で開催されました、橿原市主催の「親子ものづくり体験」に参加させて頂きました。

キャラクターの形の鉄板を溶接して頂き、時計を作させて頂きました。

実際に溶接を体験して頂き、お子様にも親御様にも“鉄”を身近に感じて頂けたのではないかと考えております。



また10月26日(土)・27日(日)には、毎年恒例となっております「奈良県技能フェスティバル」に、今年も参加させて頂きます。

昨年までは各鉄工所で作成した作品を持ち寄り、販売しておりました。

今年は少し方向性を変え、「お越し頂いた方々に鉄骨と触れ合ってもらく」ことを目的にしようと考えております。

ご来場頂いた方に、小型半自動溶接機を使用し、ガーデニングのオーナメントを作させて頂きます。大勢の方に手軽に体験して頂き、少しでも鉄骨に興味を持って頂けるよう、青年部一同尽力致します！

そして11月22日(金)には、奈良県建築士会様との合同見学会を開催致します。

ユニタイト・日鐵住金建材・田中亜鉛鍍金の工場を見学させて頂きます。

建築士会の皆様に鉄骨をより詳しく知って頂くのみならず、我々も勉強させて頂ける貴重な体験だと思っております。

様々なイベントに参加させて頂き、たくさんの方の事を学び、向上して参ります。

支部コーナー

「奈良支部」

久保鉄工 久保一樹

夏の暑さもひと段落つき、気持ちのいい気候になりつつあります。真夏の出来事は仕事が多忙の為、プライベート情報は全くなく、仕事での感じた事しかありません。ご了承下さい。

今年も耐震補強工事(屋内運動場)を多数、こなしてまいりましたが、例年のごとく、かなりの暑さと、湿度の高さと、あと、手作業には苦労しました。

今回は温度計を設置して温度、湿度をほぼ毎日ばかりしました。すると、以外にも朝の方が湿度が高く、午後の方が湿度が低い事になりました。温度は予想通り午前からグングン上がりました。

AM10:00・35.9°C/78%

AM12:00・41.5°C/49%

PM13:00・42.9°C/38%

PM15:00・44.6°C/29%

PM17:00・42.1°C/24%

という測定でした。今回は壁が一部撤去されていたので、この様な結果がでましたが、密封状態であれば、もっと温度、湿度が上昇すると考えられます。作業時間もかなり下がり効率もかなり悪く、かなり苦労する所です。しかし、弊社は例年、経験している為、今年も無事に屋内運動場耐震補強工事を5校終える事が出来ました。

P.S.

仕事の話ばかりですみませんでした。次は私事の、プライベート話をお送り致します。



「高田支部」

高田支部支部長 石川峰弘

恒例春の高田支部会！

去る6月26日（水）葛城市の和楽心にて、第1回高田支部会が開催されました。今回は親睦ゴルフを開催する予定でしたが、みなさんの都合の折り合いがつかず会議・親睦会のみとなり残念でした。しかしながら、会議では現在の組合の活動状況の報告を受け、酒を酌み交わしながら楽しく話げできました。高田支部ではより一層の親睦を深めようと、ちょうどこの『ならてつニュース秋号』が発刊される秋に親睦旅行を執り行われる事も決議されました。日程は10月6～7日に決定され、ドタ参・飛び入り参加も受付いたしますので、希望の方は是非参加してくださいね

「檀原支部」

檀原支部支部長 今住壽良

檀原支部では、7月10日に支部会を開催し、組合活動の現状報告と、今後の事業展開などの報告をしました。会議の中で、不在であった檀原支部副支部長に、(株)豊国の平野氏を副支部長として推薦し、全員賛成一致で決定しました。今後の活発な支部活動を全員で約束し、閉会いたしました。

こんなん知ってました？ VOL.2

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成22年版、鉄鋼面錆止め塗料塗りの項目で、こんな記載を見つけてしまいました。防錆塗装の2回塗りが増えてきているように思いますが、皆さん、2回塗りの要領を確認したことがあるでしょうか？見え掛り部分の2回塗り（A種）に限ってですが、1回目塗装と2回目塗装の間にもう一工程「研磨紙ずり」って書いてあります。1回塗って乾燥させて、#120～#220の研磨紙で塗装面全面をこすり、その後2回目塗装ってことですよ。工程写真撮影等に気をつけられた方がいいのでは？

18章 塗装工事 18.3.3 錆止め塗料塗り

表 18.3.3 鉄鋼面錆止め塗料塗り（P278）

工 程	種 別		塗り工法その他
	A種	B種	
素地ごしらえ	○ ^(a)		18.2.3による。
1 錆止め塗料塗り (下塗り1回目)	○	○	18.3.2(a)による。
2 研 磨 紙 ず り	○	—	研磨紙 P120～220
3 錆止め塗料塗り (下塗り2回目)	○	○	工程1に同じ。

(注) 素地ごしらえの種別は、塗り工法その他の欄による。

(b) 鉄骨等鉄鋼面の錆止め塗料塗り工法は、次による。

(1) 1回目の錆止め塗料塗りは、製作工場において組立後に行う。ただし、組立後塗装困難となる部分は、組立前に錆止め塗料を2回塗る。

(2) 2回目の錆止め塗料塗りは、工事現場において建方及び接合完了後、汚れ及び付着物を除去して行う。

なお、塗装に先立ち、接合部の未塗装部分及び損傷部分は、汚れ、付着物、スパッター等を除去し補修塗りをを行い、乾燥後、2回目を行う。

ご意見、お問い合わせ

奈良県鉄構建設業協同組合

〒634-0008 奈良県橿原市十市町 1037

Tel 0744-25-7519(代)

Fax 0744-25-7493

E-mail nara.sfa@kcn.jp